

博物館

1 基本理念

- ・市民の創造性を高めます。
- ・郷土を大切にすることを育みます。
- ・世代をつなぎます。
- ・歴史を未来に活かします。
- ・学校教育をより豊かなものにします。

2 施設の概要

- ・名称 四日市市立博物館
- ・所在地 四日市市安島一丁目3番16号
- ・設立年月日 平成5年4月1日
- ・開館年月日 平成5年11月1日
- ・丹羽文雄記念室オープン 平成18年12月9日
- ・リニューアルオープン 平成27年3月21日
- ・敷地面積 1,845.840 m²
- ・建設面積 1,590.397 m²
- ・延床面積 10,147.108 m²
- ・建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2F、地上6F

・主な室名と面積

展示・教育部門		2,202.065 m ²
常設展示室	2 F	658.364 m ²
常設展示室	3 F	548.291 m ²
特別展示室	4 F	594.798 m ²
ラウンジ	4 F	93.674 m ²
図書スペース	1 F	86.350 m ²
講座室	1 F	142.218 m ²
研修・実習室	1 F	78.370 m ²
収蔵部門		1,256.230 m ²
収蔵庫①	B 2 F	243.290 m ²
収蔵庫①前室	B 2 F	38.880 m ²
収蔵庫②	B 1 F	282.170 m ²
収蔵庫③	B 1 F	384.496 m ²
収蔵庫②③前室	B 1 F	76.086 m ²
荷解室	1 F	231.308 m ²
研究部門		420.165 m ²
作業室	2 F	50.422 m ²
資料整理室	B 1 F	84.370 m ²
文献資料室	3 F	37.952 m ²
資料評価室	4 F	33.300 m ²
くん蒸室	B 1 F	43.070 m ²
スタジオ暗室	B 1 F	87.510 m ²
ビデオ編集室	B 1 F	16.882 m ²
第2会議室	4 F	37.952 m ²
第3会議室	3 F	28.707 m ²
プラネタリウム部門		1,714.282 m ²
客室（ドーム）	5 F～6 F	565.017 m ²
コズミックラウンジ	5 F	59.081 m ²
コズミックギャラリー	5 F	194.763 m ²
ブリーフィングルーム	5 F	59.326 m ²



空調機械室	5 F～6 F	836.095 m ²
管理・一般部門		4,554.366 m ²
事務室	3 F	105.059 m ²
事務室	2 F	60.464 m ²
第1会議室	2 F	37.001 m ²
ミュージアムショップ	1 F	28.723 m ²
警備室	1 F	20.812 m ²
中央監視室	B 2 F	44.064 m ²
設備機械室	B 2 F	486.190 m ²
電気室、発電機室		240.152 m ²
倉庫、展示備品室など		3,531.901 m ²

・プラネタリウム仕様

ドーム径 18.5m 傾斜型（傾斜度 20 度）

座席 144 席（遮音室 8 席）

光学式投映機 ケイロン 401

デジタル式投映システム バーチャリウム II

全天周映画 可能

3 そらんぼ四日市

博物館と併設の四日市公害と環境未来館は、「そらんぼ四日市」の総称のもと、市民に親しまれ、本市のイメージを発信する一体感のある事業展開を図っている。

常設展示は、原始・古代から近世までの各時代の特徴を象徴する建物を原寸大で再現し、時代を体感できる展示として四日市公害と環境未来館の近・現代の展示につなげ、歴史の流れを理解してこれからの四日市を考える場としている。

プラネタリウムは、従来の「地球からみた宇宙」という視点から、「宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市」という新たな視点で、地上目線では捉えることができない地球環境について投映し、四日市公害と環境未来館と連携した環境を考える場としての特色を持ち、市内外から多くの観覧者が訪れている。

博物館・プラネタリウムと四日市公害と環境未来館は、過去から現在そして未来へという時間軸と、四日市から日本、世界・地球そして宇宙へという空間軸を自在に交差させ、立ち位置や見方、考え方を考えることで、未来のまちづくりを市民一人一人が考えることができる場となることを目指している。

4 展示等事業

(1) 常設展示

・常設展「時空街道」

四日市のあゆみのうち、原始・古代から江戸時代までを博物館で展示し、明治以降は2階の四日市公害と環境未来館で展示するため、両館の展示が一体的な時代の流れにあることを理解できるように、展示テーマを「四日市のまちの発展と人々のくらしの変化」とした。

時空街道では、各時代を特徴づける原寸大の建物を再現し、観覧者自身が時代の雰囲気や、社会の変化の流れを体感できるような構成としている。映像や照明による一日の時間や季節の移り変わりを感じられるほか、スマートフォンやタブレット端末を利用した展示解説や、解説シート、ボランティアとの対話の中から得られる説明など、資料の理解を促す方法も選べ、何度訪れても学べる工夫をおこなっている。

・丹羽文雄記念室

文化勲章受章作家で、四日市市名誉市民の丹羽文雄(平成17年4月逝去)の足跡と業績を紹介している。丹羽作品の初版本や豪華本を始め、芸術家のための健康保険組合の創設、「文学者之墓」の建立など、文学者の社会的地位の向上に尽力し、日本文藝家協会理事長をながく務めた功績などを展示している。

また、二十数年にわたって丹羽が私費を投じて刊行した雑誌「文学者」の同人たちが集った丹羽邸応接間も再現している。

(2) 開館25周年記念特別展・企画展

① 「浮世絵十人絵師展」		
会 期	4月21日(土)から 6月3日(日)までの39日間	
観 覧 料	一般800円 高・大生600円	
観 覧 者 数	3, 247人	
関連行事	4月21日(土)	記念講演会「私が選ぶ 十大絵師」 中右 瑛(国際浮世絵 学会常任理事)
	5月19日(土)	講演会「浮世絵に描か れた四日市」 廣瀬 毅(当館学芸員)
	5月27日(日)	ワークショップ「紋切 りにチャレンジ」 伊藤 義浩(当館指導 主事)、千田 佑香(当 館学芸員)
	4月29日(日・ 祝)、5月12日 (土)、6月3日 (土)	ギャラリートーク 千田 佑香(当館学芸 員)

② 弄山生誕300年萬古焼所蔵館連携事業 「ばんこやき再発見！－受け継がれた萬古不易の心－」		
会 期	7月21日(土)から9月2日(日)ま での39日間	
観 覧 料	一般500円 高・大生300円	
入館者数	1, 477人	
関連行事	7月21日(日)、 8月4日(土)・ 19日(日)、9月 2日(日)	ギャラリートーク 田中伸一(当館学芸員)

③ 「2018イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」		
会 期	9月29日(土)から 10月28日(日)までの26日間	
観 覧 料	一般700円 高・大生500円	
観 覧 者 数	2, 765人	
関連行事	10月14日(日)	山田 和明さんワー クショップ 山田 和明(絵本作家 +イラストレーター)

④ 「昭和のくらし 昭和のまちかど」		
会 期	平成31年1月2日(水)から 2月27日(水)までの49日間	
観 覧 料	一般400円 高・大生300円	
観 覧 者 数	5, 538人	
関連行事	1月13日(日)、 2月10日(日)	小学生のための昭和 教室①② 伊藤 義浩(当館指導 主事)
	2月3日(日)・ 17日(日)	昭和30年代を語る、 昭和40年代を語る 廣瀬 毅(当館学芸員)
	1月27日(日)	記念講演会「瑠璃看板 から見る昭和」、ギャ ラリートーク 佐溝 力(瑠璃看板研 究所所長)

⑤ 共催展「第60回北勢地区高等学校美術展」		
会 期	平成31年3月5日(火)から 3月10日(日)までの6日間	

観覧料	無料	
観覧者数	426人	
関連行事	3月9日(土)	講演会・ワークショップ

(3) 学習支援展示・特別陳列

学習支援展示 観覧者数 23,721人 (30年度分のみ)

名称	会期	場所
①大昔の四日市 弥生時代と古墳時代	3月17日(土) ～5月6日(日)	白里亭、 3Fロビー
②四日市空襲と 戦時下の暮らし	6月12日(火) ～9月2日(日)	白里亭、 3Fロビー、 2F常設展一部
③大昔の四日市 弥生時代と古墳時代	平成31年 3月16日(土) ～5月6日 (月・休)	白里亭、 3Fロビー

特別陳列 観覧者数 25,662人

名称	会期	場所
①館蔵品展Ⅰ 新収蔵品展	5月12日(土) ～6月3日(日)	白里亭
②館蔵品展Ⅱ 植物と薬	9月11日(火) ～10月21日(日)	白里亭
③館蔵品展Ⅲ 文字の世界	10月27日(土) ～12月9日(日)	白里亭
④館蔵品展Ⅳ お正月～亥年～	12月18日(火)～ 平成31年1月27日(日)	白里亭
⑤館蔵品展Ⅴ 四日市の店	2月2日(土) ～3月10日(日)	白里亭

5 教育普及事業

(1) 子ども博物館教室

①ワークショップ(全7回)

参加者数 179人 [場所: 講座室ほか]

4月22日(日)	まが玉をつくろう	伊藤義浩 (当館指導主事)
7月1日(日)	七夕かざり	
8月5日(日) 12日(日)	動くおもちゃ	
12月9日(日)	お正月	
平成31年 1月20日(日)	むかしの道具を使っ てみよう	
2月24日(日)	ひな祭り	

②ジュニア学芸員養成講座(全5回)

参加者数 43人 [場所: 講座室ほか]

5月20日(日)	学芸員入門	
----------	-------	--

6月17日(日)	四日市空襲を語り継ご う	伊藤義浩 (当館指導主 事)
7月29日(日)	時空街道で郷土研究	
8月19日(日)	博物館バックヤード探 検	
12月2日(日)	美術品に触れよう	

③親と子のプチわーくしょっぷ(全4回)

参加者数 131人 [場所: 講座室]

6月3日(日)	はじめてのすいさいが	伊藤義浩 (当館指導主 事)
9月30日(日)	きのみでつくろう	
10月8日(日)	はじめてのはんが	
平成31年 2月11日	むかしのあそび	

(2) 一般向け講座

①時空街道ツアー(全9回)

参加者数 71人 [場所: 時空街道]

5月4日(金・祝)	体感型常設展を、 人々の暮らしの変 化という視点で読 み解く、ボランテ ィアや職員による 約1時間のガイド ツアー	博物館 ボランティア 伊藤義浩 (当館指導主事)
6月24日(日)		
9月24日(月・休)		
10月14日(日)		
11月4日(日)		
12月24日(月・休)		
平成31年 1月14日(月・祝)		
2月24日(日)		
3月24日(日)		

②ミュージアムセミナー

弄山生誕 300年萬古焼所蔵館連携事業

「萬古焼を探る」(全5回)

聴講者数 132人 [場所: 講座室]

4月28日 (土)	沼波弄山とその周 辺	大塚由良美(桑名市博 物館歴史専門官)
6月23日 (土)	輸出明治萬古と海 外コレクション	湯浅英雄(パラミタミ ュージウム学芸部長)
8月25日 (土)	受け継がれる萬古 不易	田中伸一(当館学芸 員)
11月10日 (土)	歴史資料からみた 萬古焼	竹内弘光(朝日町歴史 博物館学芸員)
12月8日 (土)	三重県行政文書に みる森有節の事績 について	瀧川和也(三重県総合 博物館学芸員)

③古文書で知る江戸時代（全12回）

参加者数 801 人 [場所：講座室]

4月7日(土)	古文書を読む前に①	廣瀬毅 (当館学芸員)
5月12日(土)	くずし字を読み解く①	
6月16日(土)	くずし字を読み解く②	
7月7日(土)	古文書を読む①	
8月18日(土)	古文書を読む前に②	
9月15日(土)	くずし字を読み解く③	
10月6日(土)	くずし字を読み解く④	
11月24日(土)	古文書を読む②	
12月22日(土)	古文書を読む前に③	
平成31年 1月5日(土)	くずし字を読み解く⑤	
2月2日(土)	くずし字を読み解く⑥	
3月2日(土)	古文書を読む③	

④大人の社会科（全5回）

参加者数 34 人 [場所：講座室ほか]

5月13日(日)	バックヤードツアー	田中伸一、 (当館学芸員)、南出かおり (当館嘱託)
7月15日(日)	学芸員体験	
9月2日(日)	風呂敷 和のラッピング	
11月25日(日)	和綴じ本をつくらう！	
平成31年 3月10日(日)	史料の読み方「四日市庭と八風道」	

⑤「丹羽文雄記念室」関連（全2回）

参加者数 16 人 [場所：講座室]

4月14日(土)	作品朗読会「鮎」	田中伸一 (当館学芸員)
11月17日(日)	講座「丹羽文雄」	

⑥いちにの散策よっかいち（全2回）

参加者数 13 人 [場所：現地]

6月2日(土)	久留倍官衙遺跡	伊藤義浩(当館指導主事)
10月27日(土)	四郷ふるさとの道	

⑦出前講座

(市内各所)

演題	回数	参加人数	講師
東海道と四日市宿	5	126	廣瀬毅 (当館学芸員)
伊勢参宮と四日市	3	61	

地獄と極楽の話	3	95	田中伸一 (当館学芸員)
心を包む風呂敷	12	219	伊藤義浩 (当館指導主事)
映像で振り返る昭和の四日市	11	250	
面白い萬古焼の見方	1	8	田中伸一(当館学芸員)
なつかしい四日市の鉄道	1	28	伊藤義浩 (当館指導主事)
その他	6	370	廣瀬毅、田中伸一(当館学芸員)
合計	42	1,157	

⑧開館25周年記念講演会「歴史に学び、未来を読む」

日時：10月21日(日) 13:30~15:00

講師：加来耕三(歴史家・作家)

参加者：114人

⑨実習・研修の受入

博物館実習

8月28日(火)~9月7日(金)の内、土、日、休館日、暴風警報発令による中止(9月4日)を除いた7日間

6大学7人

学校教員研修

月	内容	人数	担当
7月・8月	社会体験研修	8人	伊藤義浩 (当館指導主事)
9月	社会体験研修	1人	
8月	体験的博物館講座	17人	
	計7日	26人	

中学生の職業体験

月	校数	人数	担当
5月	4校	7人	伊藤義浩 (当館指導主事)
6月	2校	4人	
9月	1校	2人	
10月	1校	2人	企画普及係、天文係、管理係職員
11月	2校	4人	
12月	1校	2人	伊藤義浩 (当館指導主事)
1月	1校	2人	
延36日	12校	23人	

⑩ 博物館ボランティア養成研修

10月6日(土)、10月20日(土)、11月18日(日)、12月1日(土)、12月22日(土)、平成31年1月21日(月)、2月4日(月)・25日(月)全8回 参加 17人
--

(3) ボランティアとの協働

博物館ボランティア

登録者数 44人 (うち 30 年度登録者 17人)

延べ活動者数 915人

丹羽文雄記念室語り部の会

登録者数 6人

延べ活動者数 76人

古文書ボランティア

登録者数 8人

延べ活動者数 85人

6 資料収集保存事業

(単位：件) (平成31年3月末現在)

1	区 分	実 物・標 本	模 型	写 真
人 文 学 資 料	(1) 考古	1,425		25
	(2) 美術工芸	3,348		30
	(3) 民俗	5,388		18
	(4) 歴史	11,726		62
	(5) 文学	4,917		8
	計	26,804		143
2 自 然 科 学 資 料	区 分	実 物・標 本	模 型	写 真
	(1) 動物資料	0		0
	(2) 植物資料	3,273		0
	(3) 地学資料	130		2
	(4) 理工学資料	0		0
	(5) 天文資料	7		0
	(6) その他の資料	0		0
	計	3,410		2
	(1) 動物資料	0		0
	(2) 植物資料	3,273		0
	(3) 地学資料	130		2
	(4) 理工学資料	0		0
	(5) 天文資料	7		0
	(6) その他の資料	0		0
	計	3,410		2

7 プラネタリウム投映事業

季節ごとに3種類(一般番組、ファミリー番組、星空番組)の番組を投映した。特に、一般番組(秋・冬)と星空番組は、季節の星空や天文現象に特化したテーマを設定し、45分間のフルライブで解説する自主制作番組とした。

また、期間限定で未就学児の家族を対象とした幼児番組「はじめてのプラネタリウム」や、火星大接近に合わせた夏休み特別番組「2018 火星を見よう!」、毎週土曜日に「夜間特別番組」の投映を行った。

(1) 季節番組

<春番組>

①一般番組「美しき地球 BELLA GAIA」	
②ファミリー番組「秘密結社鷹の爪 THE PLANETARIUM ～ジュラジュラ!ジュラシクトラベル～」	
③星空番組「そらんぼ 星空への招待 -春の句-」	
投映期間	3月17日(土)～6月3日(日)
観覧者数	①1,821人(2,376人) ②2,658人(3,691人) ③725人(988人) ※()内は前年度分を含む

<夏番組>

①一般番組「ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎」	
②ファミリー番組「クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議ダゾ!」	
③星空番組「12の星ものがたり・夏 ～あなたの誕生日の星空は?～」	
投映期間	6月12日(火)～9月2日(日)
観覧者数	①7,606人 ②10,933人 ③4,303人

<秋番組>

①一般番組「南極ふしぎ探検」	
②ファミリー番組「ポケットモンスター サン&ムーン プラネタリウム」	
③星空番組「12の星ものがたり・秋 ～あなたの誕生日の星空は?～」	
投映期間	9月11日(火)～12月9日(日)
観覧者数	①2,429人 ②5,703人 ③1,427人

<冬番組>

①一般番組「THE EARTH ～宇宙から見た地球～」	
②ファミリー番組「Space Dreamers 宇宙兄弟 南波六太がやってきた!」	
③星空番組「12の星ものがたり・冬 ～あなたの誕生日の星空は?～」	
投映期間	12月18日(火)～平成31年3月10日(日)
観覧者数	①2,086人 ②2,128人 ③1,346人

<春番組>

①一般番組「星の旅-世界編-」 ②ファミリー番組「ぼのぼの 宇宙から来たともだち」 ③星空番組「12の星ものがたり・春 ～あなたの誕生日の星空は？～」	
放映期間	平成31年3月16日(土)～6月2日(日)
観覧者数	①733人(3,058人) ②847人(3,195人) ③351人(1,203人) ※()内は後年度分を含む

※全ての季節番組に各1回字幕付き放映を実施

(2) 学習放映(団体利用放映)

- ・ 保育園、幼稚園、小・中学校、高校等の団体対象(事前申込みが必要)
- ・ 季節の星座を中心に、年齢・学年に応じた、生解説による体験型の学習用プラネタリウム
- ・ 四日市公害と環境未来館と連携して、小学校5年生を対象に環境学習プログラムとして「アース・メッセージ」を放映

天体学習プログラム	151回	10,576人
環境学習プログラム	39回	2,679人
合計	190回	13,255人

<季節番組・学習放映の放映時刻> ※放映は約45分間

平日	学習 9:50	学習 10:50	学習 13:15	一般 14:30	星空 15:45	
土日祝 学校長期 休暇期間	一般 10:15	ファミリー 11:30	ファミリー 13:15	一般 14:30	星空 15:45	土曜 夜間 18:30

(3) 特別番組

①夜間特別番組(毎週土曜日 18:30～19:15)

「12星座物語」	3月17日(土)～6月2日(土)
	観覧者数 194人(267人) ※()内は前年度分を含む
「君と見る流れ星 starring 秦基博」	6月16日(土)～9月1日(土)
	観覧者数 462人
「君と見る流れ星 starring 秦基博」	9月15日(土)～12月8日(土)
	観覧者数 351人
「南極ヒーリング この地球(ほし)の果てで」	12月22日(土)～ 平成31年3月9日(土)
	観覧者数 351人
「南極ヒーリング この地球(ほし)の果てで」	平成31年3月16日(土) ～6月1日(土)
	観覧者数 52人(247人)

	※()内は後年度分を含む
--	---------------

※全ての夜間特別番組に各1回字幕付き放映を実施

②幼児番組

「しまじろうと たんじょうびの おほしさま」	4月6日(金)・13日(金)・ 20日(金)・27日(金)～ 5月6日(日)10:15～11:00
	観覧者数 1,507人

③夏休み特別番組

2018 火星を見よう!	7月21日(土)・7月28日(土) 台風の為に中止・8月4日(土) 17:00～17:45
	観覧者数 225人

④無料開放特別番組

全6回	11月3日(土・祝)
	観覧者数 727人

(4) プラネタリウムイベント

①宇宙塾

第1回 「はやぶさ2 ～リュウグウ到着へ カウントダウン～」	5月5日(土・祝) 18:30～20:00 津田雄一(JAXAはやぶさ2 プロジェクトマネージャー)
	観覧者数 93人
開館25周年記念 第2回 「火星大接近！」	6月30日(土) 18:30～20:00 渡部潤一 (国立天文台副台長)
	観覧者数 124人
開館25周年記念 第3回 「宇宙はどのように始まっ たのか?～先端科学の 描く創世記～」	11月10日(土) 16:00～17:30 佐藤勝彦(日本学術振興会 学術システム研究センター 所長)
	観覧者数 100人
第4回 「月に挑む！」	平成31年2月9日(土) 18:30～20:00 大竹真紀子(JAXA助教)
	観覧者数 92人

※全ての回で字幕、手話を付けて実施

②特別企画

プラネタリウム劇場 「まざまざマーズ」	8月11日(土・祝) 18:30～20:00
	劇団 雑貨団
	観覧者数 97人
プラネタリウムライブ 「爆笑プラネタリウム」	9月22日(土) 18:30～20:00
	田端英樹(星兄)
	観覧者数 142人
開館25周年記念 プラネタリウム CD コンサート 「星と音楽のプラネタリウム～ジブリ音楽特集～」	10月20日(土) 18:30～19:30
	観覧者数 141人
開館25周年記念 KAGAYA ライブトーク 「星の旅 ～世界の星空を巡って～」	平成31年3月23日(土) 18:30～20:00
	KAGAYA
	観覧者数 140人

③四日市公害と環境未来館との連携

松本紀生 スライドトークショー	11月24日(土) 17:00～17:45
	観覧者数 109人

(5) その他投映

- ①研修・視察等に関する投映 4回 124人 (4団体)
 - ②ふるさと納税者向け投映 1回 7人
 - ③視察向けのガイダンス 0回 0人 (0団体)
- ※③は、観覧者数としてカウントしない。

8 天文教育普及事業

移動天文車「きらら号」を使った観望会やコズミックスクールでの科学工作、移動式プラネタリウムを活用した中学校との連携による授業、四日市子ども科学セミナーなど各種の事業を実施し、幅広く天文の普及に努めた。

(1) 移動天文車「きらら号」事業

大型天体望遠鏡を載せた移動天文車「きらら号」による星空観望会を天文ボランティアの方々と協働で実施した。

① 派遣事業

要請により市内各地へ出動し、観望会を行った。

「きらら号」稼動状況 (派遣事業のみ)	
稼動予定回数 19回 (実施: 17回、中止時の天文教室: 1回、天候不良のため中止: 1回)	参加者数 1,719人 (中止時の天文教室参加者数 35人)
	ボランティア数 延べ59人

② 主催事業

「きらら号」稼動状況 (主催事業のみ)	
稼動予定回数 16回 (実施: 12回、天候不良のため中止: 4回))	参加者数 1,336人 ボランティア数 延べ72人

<主催観望会>

会場: 市民公園 (博物館前)

①月と春の大三角を見よう	4月28日(土) 19:30～21:00	103人
②月と木星を見よう	5月26日(土) 19:30～21:00	113人
③月と木星を見よう	6月23日(土) 19:30～21:00	天候不良の為中止
④ガスの惑星木星と土星を見よう	7月28日(土) 19:30～21:00	天候不良の為中止
⑤夏休みの星空観察1 4惑星を見よう	8月4日(土) 19:00～21:00	304人
⑥夏休みの星空観察2 太陽と金星を見よう	8月12日(日) 11:00～13:00	48人
⑦夏休みの星空観察3 月と4惑星を見よう	8月25日(土) 18:30～20:30	240人
⑧月と火星と土星を見よう	9月22日(土) 18:30～20:30	154人
⑨中秋の名月を見よう	9月24日(月・祝) 18:30～20:30	天候不良の為中止
⑩火星と秋の四辺形をさがそう	10月27日(土) 18:00～19:30	64人
⑪月と火星を見よう	11月24日(土) 17:00～18:30	79人
⑫月と火星を見よう	12月22日(土) 17:00～18:30	53人
⑬部分日食を見よう	平成31年 1月6日(日) 9:00～11:30	52人
⑭火星とすばるを見よう	1月26日(土) 18:00～19:30	天候不良の為中止
⑮火星と冬の大三角をさがそう	2月23日(土) 18:30～20:00	70人
⑯太陽を見よう	3月23日(土) 10:30～12:00	56人

(2) 公開観望会 (移動天文車「きらら号」出動なし)

ペルセウス座流星群観望会	8月12日(日) 19:00～21:00	天候不良の為中止
オリオン座流星群観望会	10月21日(日) 19:00～21:00	92人
ふたご座流星群観望会	12月14日(金) 19:00～21:00	95人
全2回 参加者数合計		187人

(3) コズミックスクール

①ぬりえであそぼう!	4月6日(金)、13日(金)、 20日(金)、27日(金)、 4月28日(土)～5月4日(金・祝) 11:00～12:30
②天体望遠鏡を作って 火星を観察しよう!	7月28日(土) 14:00～17:00 (台風の為中止)
③昔はもっと星が見え た!?～光害について 調べよう!～	8月4日(土) 15:30～18:00
④夕日はどうして赤い の?～光のスペクトル を調べよう!～	8月18日(土) 15:30～18:00
全13回 参加者数合計	682人

(4) 楠歴史民俗資料館「夜間特別開館」での工作

CDでホバークラフトを つくろう	5月26日(土) 14:30～16:00
	参加者数 29人

(5) 夏季教職員研修(天文教育研修)

「太陽ってどんな星？」 (小・中学校教員対象)	7月30日(月)10:00～12:30
	愛知教育大学 講師 政田 洋平
	観覧者数 64人

(6) 学校連携

移動式プラネタリウム	11月1日(木)～12月 7日(金)の原則火～ 金曜日	実施校数4校 参加者数合計 356人
学習参加券	7月21日(土)～9月1 日(日)	実施校数 19校 利用枚数3,474枚

(7) 四日市子ども科学セミナー(会場:四日市大学)

JAXA コズミックカレッ ジ in 四日市 「宇宙の中の地球」	7月29日(日)13:30～15:30
	JAXA 長瀬 智香
	台風の為中止

(8) 東京シティプロモーション事業

四日市 STYLE ～出張 GINGA PORT 401～	平成31年2月2日(土) 11:00～17:00
	場所:三重テラス 共催:東京シティプロモ ーション事業実行委員会
	参加者数 380人

(9) ガリレオ教室(天文ボランティアとの協働)

4月 8日(日)	惑星のひみつ
5月13日(日)	太陽のひみつ
7月 8日(日)	惑星のひみつ
8月12日(日)	流星のひみつ
10月14日(日)	月のひみつ
11月11日(日)	流星のひみつ
12月 9日(日)	日食のひみつ
平成31年1月13日(日)	冬の星座
2月10日(日)	はやぶさ2のひみつ
3月10日(日)	はやぶさ2のめざす先
1日2回 全20回実施 参加者数合計	400人

(10) 天文ボランティア支援事業

天文ボランティアが主体的に実施する事業を支援する。

- ①天文ボランティア学習会(全12回実施)
- ②天文ボランティア主催観望会(全6回実施)
- ③天文ボランティア工房(全24回実施 参加者562人)

(11) 天文ボランティア養成講座(申込み制/6回連続講座)

①11月4日(日) 13:30～16:00	ボランティア活動とは
②11月10日(土) 10:00～12:00	星空の案内の仕方
③11月18日(日) 10:00～12:00	天文学入門
④11月24日(土) 14:30～16:30	最新機器を使った観望会の 持ち方
⑤12月9日(日) 13:30～15:30	望遠鏡の使い方
⑥12月15日(土) 13:30～16:00	具体的活動について
参加者数	延べ75人

(12) 出前講座など

3D立体映像で 宇宙を体感しよう	8月8日(水) 13:20～14:20
	場所:県地区市民センター 主催者:県地区市民センター
	参加者数 53人

移動式プラネタリウム	10月3日(水) 19:45~20:45
	場所：少年自然の家 主催者：八郷西小学校
	参加者数 43人
3D 立体映像で 宇宙を体感しよう	平成31年2月28日(木) 9:30~12:30
	場所：高花平小学校 主催者：高花平小学校
	参加者数 36人

9 開館時間等

開館時間 午前9時30分から午後5時まで

(ただし展覧会への入場は午後4時30分まで)

※毎週土曜日は夜間特別開館として1階・5階のみ午後7時30分まで開館。

休館日 月曜日(休日の場合は翌平日)及び年末年始(12/25~1/1)ただし5月1日、8月13日は開館整備休館

6月 4日(月)~11日(月)

9月 3日(月)~10日(月)

12月 10日(月)~17日(月)

平成31年 3月 11日(月)~15日(金)

観覧料金

区分	博物館 特別展示	プラネタ リウム	プラネタ リウム特 別番組
一般	その都度 定める額	540円	その都度 定める額
高・大生		380円	
小・中生	無料	210円	

※有料20名以上の団体は2割引

※博物館常設展示は無料

施設利用

	9時30分 ~12時	13~17時	9時30分 ~17時
特別展示室 595㎡	—	—	32,400円
講座室 142㎡	8,640円	12,960円	21,600円

※観覧料等を徴収する場合は、100分の50を乗じて得た額を加算する。

※博物館の設置目的に反しないもの、事業に支障のないものに限る。

※商業宣伝、営業行為には使用できない。

10 月別観覧者数

月	常設展		特別・企画展		プラネタリウム			月 計
	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	回数	観覧者数	
4月	26日	2,626	9日	514	26日	100回	3,182	6,322
5月	27日	3,783	27日	2,065	27日	110回	4,355	10,203
6月	20日	4,725	3日	668	20日	94回	6,118	11,511
7月	26日	4,716	9日	224	26日	115回	7,637	12,577
8月	28日	8,435	28日	1,102	28日	146回	13,844	23,381
9月	20日	3,689	4日	215	20日	81回	5,466	9,370
10月	26日	5,315	24日	2,701	26日	118回	5,416	13,432
11月	26日	5,147	0日	0	26日	114回	5,329	10,476
12月	15日	2,032	0日	0	15日	62回	2,486	4,518
31年1月	26日	3,344	26日	2,648	26日	104回	2,637	8,629
2月	24日	3,529	23日	2,890	24日	97回	3,158	9,577
3月	23日	3,348	0日	0	23日	103回	3,761	7,109
合計	287日	50,689	153日	13,027	287日	1,244回	63,389	127,105

※11月3日(土・祝)～12月9日(日)の期間は、四日市公害と環境未来館主催の特別展「オーロラとアラスカ原野～自然とテクノロジーの協演～」開催のため、博物館の「特別・企画展」の観覧者数には含めていません。

[参考]

過去3年間の観覧者数

年度	常設展		特別・企画展		プラネタリウム		合計人数
	日数	観覧者数	日数	観覧者数	日数	観覧者数	
29	292日	50,595人	169日	13,735人	293日	60,068人	124,398人
28	288日	56,454人	144日	18,800人	288日	63,310人	138,564人
27	294日	71,143人	156日	15,181人	294日	59,195人	145,519人